

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：農業政策課

シート No.：105

作成日：2026. 5/12

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅵ産業振興	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	2 環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる	「みどりの食料システム戦略」（令和３年策定）に基づき、農業分野においても環境保全をより重視したものに転換していく必要があります。 市では、環境負荷軽減に取り組む農業者を支援するとともに、耕畜連携による飼料の国産化などを進めていますが、取組面積は未だ限定的です。	農業者に対して環境負荷の取組みを周知し理解を促すとともに、農作業の見直しを求めています。 特に、堆肥や緑肥の施用と併せ、長期中干しや稲刈後の秋耕を積極的に推進していきます。
	施策	1 農業		
	施策内容	農地の利活用		
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市農業基本計画、経営所得安定対策実施要領、環境保全型農業直接支払交付金実施要領		
事務事業名		農業分野におけるカーボンニュートラル		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	環境保全型農業直接支払交付金事業 （R 8・9・10）	環境負荷軽減の取り組みを実施した生産者（組合）に対し、取組面積に応じた補助金を交付する。	環境負荷軽減取組面積 (ha)	13.00	14.00 15.00	2,884 千円	千円
②	耕畜連携による飼料の国産化 （R 8・9・10）	耕畜連携を実施する生産者を支援する。	取組経営体数 (件)	10	11 12	0 千円	千円
③	高温耐性や病害虫耐性品種への転換 （R 8・9・10）	転換に向けた PR 活動を行う。	PR 回数 (回)	2	2 2	0 千円	千円
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①	メタン排出削減量 (t/ha/年)	環境にやさしい農業経営を行うことで、SDGS に寄与できます。	80.84	85.00		令和8年度 85 t/ha/年
②	耕畜連携による飼料の作付面積 (ha)	地域内での資源循環を行うことで、耕種農家、畜産農家双方が安全安心な農業経営を行うことができます。	42.1	43.0		令和8年度 43ha
③	高温耐性品種等の作付面積 (ha)	1 等米比率が向上し、農家の所得安定につながります。	406	420		令和8年度 420ha

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	